

# 少子高齢社会における ビッグデータ活用を考える

多くの地方自治体では、少子化・高齢化の急速な進行により、交通・教育・医療・介護などの基礎的サービスを支えるリソース（担い手や財源）の不足という問題に直面しています。この問題に対処するため、たとえば老朽化した公共施設（図書館やホール、体育館など）を集約したり、交通網を再編したりなど、さまざまな施策が行われています。こうした施策を住民ニーズに合った形で進める上で、交通ネットワーク、土地利用、住民の行動などのさまざまなビッグデータを活用することが重要視されつつあります。本セミナーでは、各地の地方自治体などを対象としたビッグデータソリューション事業に関わっていらっしゃる大屋誠氏（ヤフー株式会社）を講師にお迎えし、いくつかの事例を紹介いただくとともに、参加者の皆様とともにフリーディスカッションを行います。

## 〈プログラム〉

- 10:30-10:35 開会のご挨拶、セミナー趣旨のご説明  
10:35-11:20 大屋 誠 氏 講演「ヤフー ビッグデータの自治体活用事例」  
11:20-12:25 フリーディスカッション（コーディネーター：INFOSTA 会長 清田 陽司）  
12:25-12:30 閉会のご挨拶

[講師] 大屋 誠 氏

（ヤフー株式会社 データソリューション事業本部  
パブリックエンゲージメント部 部長）



[日時] 2022年12月3日（土） 10:30～12:30

[開催形式] ハイブリッド開催

- ・現地参加：北九州学術研究都市学術情報センター  
遠隔講義室1（福岡県北九州市若松区ひびきの1-3）
- ・オンライン参加：Zoom

[定員] 現地 50名 / オンライン 50名

[参加費] 正会員：2,000円 / 維持会員・特別会員：2,500円  
非会員：3,000円 / 学生：500円

[申込] 以下のURLもしくは右記のQRコードよりお申し込みください。

（開催当日まで参加受付、ただし満員になり次第終了）

現地参加: <https://infosta-seminar-20221203-onsite.peatix.com/>

オンライン参加: <https://infosta-seminar-20221203-online.peatix.com/>

※情報処理学会高齢社会デザイン研究会および九州工業大学ケアXDXセンターとの連携企画として、12月2日（金）午後にも九州工業大学スマートライフケア共創工房の見学会、ゲームAI研究者の三宅陽一郎氏による招待講演を開催いたします。右記のQRコードよりお申し込みください。



現地参加



オンライン参加



見学会・招待講演

一般社団法人 情報科学技術協会（INFOSTA）西日本委員会

〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14 日本図書館協会会館6F

Tel : 03-6222-8506

Fax : 03-6222-8507

E-mail : [infosta@infosta.or.jp](mailto:infosta@infosta.or.jp)